

日本ガラス工芸協会のあゆみ

2025年11月22日(土) 日本ガラス工芸協会・日本ガラス工芸学会との合同研究会

「日本ガラス工芸協会」のあゆみ

1972年 本会はガラスによる創作活動を通して、ガラスと人々との結びつきを深め、文化の発展、向上に寄与することを目的とする～として1972年に創立しました。

岩田藤七・各務鉱三氏を名誉会員とし、顧問に岡田譲・塩野昭雄・谷川徹三・土方定一・細川護貞各氏を迎え、会長に岩田久利、副会長に淡島雅吉・各務満の2氏に、監事に伊藤幸雄・藤田喬平の2氏を選出し、正会員56名、賛助会員26社で発足いたしました。26社は当時のガラスメーカー・関連会社の多くが加入されました。

創立当初の会員はメーカーのデザイナーがかなり多かったようです。また、会員同士の交流を大事にした時期でしたので、ライバル会社でもデザイナー同士は仲間感覚でいい雰囲気のことです。

1973年 創立目的にもあったように「ガラスと人との結びつき」のためにも、先ず会員同士の交流をはじめとして「聞く会」「見る会」「知る会」、外部に依頼しての「講演会」「交歓会」「座談会」「懇談会」等、、、1973年には会員～未会員での関西ツアーの実施もありました。

1972年 日本ガラス工芸協会創立会員

名誉会員



岩田 藤七



各務 錦三

会員



淡島 雅吉



青野 武市



荒木 良忠



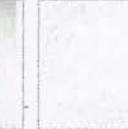
伊藤 幸雄



猪股 義郎



石井 康治



一曽 元治



岩崎 隆



岩田 久利



岩田 索子



江副 行昭



江頭 源一



大宮 希敏



大中 繁明



小田 洋晴



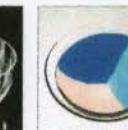
各務 満



河上 萩一郎



河合 祥子



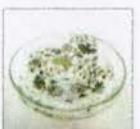
柏原 宏行



木村 四郎



岸川 利徳



久保木 二郎



小柴 外一



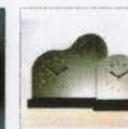
後藤 哲二郎



小林 英夫



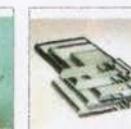
小林 貢



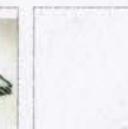
佐藤 信泰



柴崎 信太郎



曾澤 利雄



高井 昭



高木 茂



高橋 幸夫



竹内 洪



竹内 伝治



玉田 敏弘



田中 常郎



東条 衛



徳尾 政信



中山 勝



西村 勝



野澤 秀敏



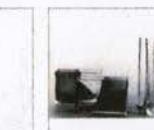
萩原 竹藏



橋本 力



服部 なみ



房前 洋次



藤田 浩平



柏木 優帆



船越 三郎



益田 芳徳



松浦 松夫



松宮 寛明



丸山 良治



宮本 清



山本 嘉



横山 尚人

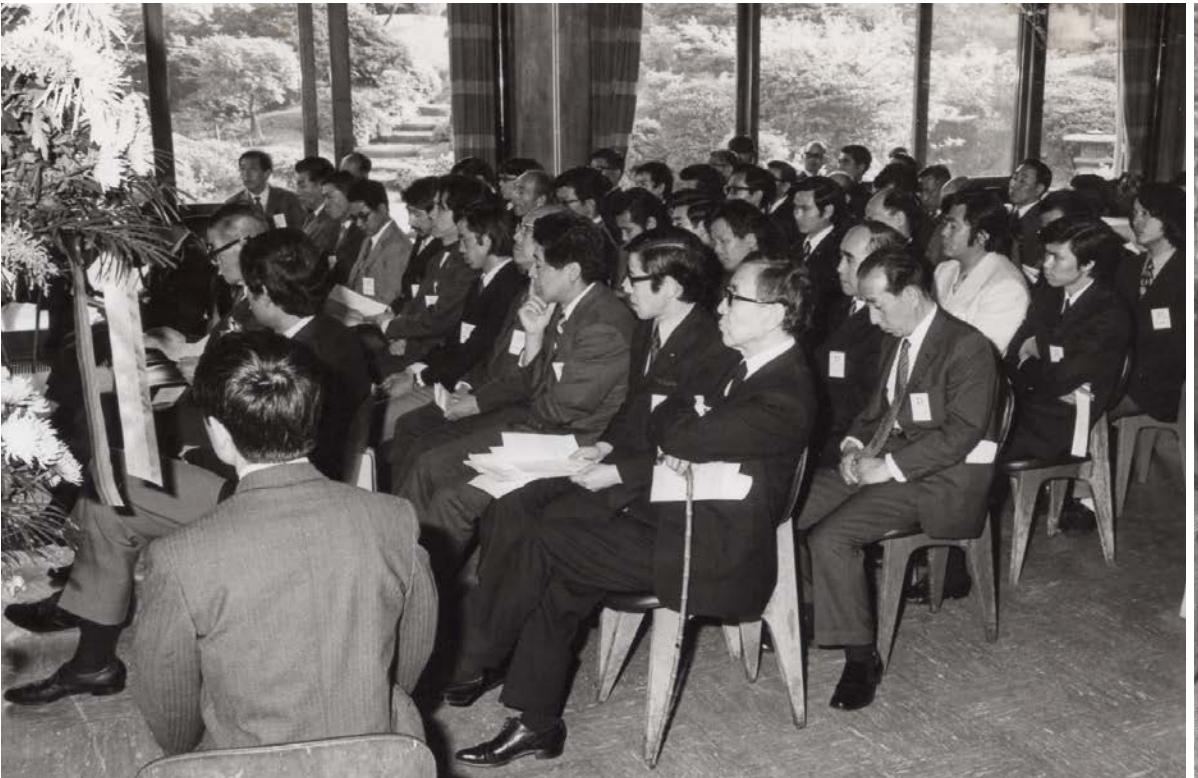
敬仰略
標不同

‘72 JGAA創立総会 ①



創立当初の会員はメーカーのデザイナーがかなり多かったようです。また、会員同士の交流を大事にした時期でしたので、ライバル会社でもデザイナー同士は仲間感覚でいい雰囲気のことです。

‘72 JGAA創立総会 ②



‘78 日本のガラス展 / 三笠宮ご夫妻の来館のようす



1978年「'78日本のガラス展—ガラスのすべて・アートからデザインまで」とし 新宿小田急百貨店で開催しました。（小田急百貨店開催は1999年まで）

‘81 日本のガラス展

1981年 3年後の1981年に「'81日本のガラス展—今ガラスが語ろうとしているものは、、、、」と題し、小田急百貨店で開催。



‘84 日本のガラス展

1984年 1984年には小田急百貨店と巡回展として西宮大谷記念美術館で開催できました。



‘86、7月
ポール・スミス氏「スライドレクチャー時のパーティー」

1986年 そして1986年7月にはポール・スミス氏により「スライドレクチャー」をして頂き、その後、交歓会となりました。



‘90, 5月 スーザン・フランス女史 ダグラス・ヘラー氏を囲んでの交歓会

1990年 また、1990年5月には スーザン・フランス女史、ダグラス・ヘラー氏との交歓会をさせて頂きました。



'90 日本のガラス展（新宿小田急）

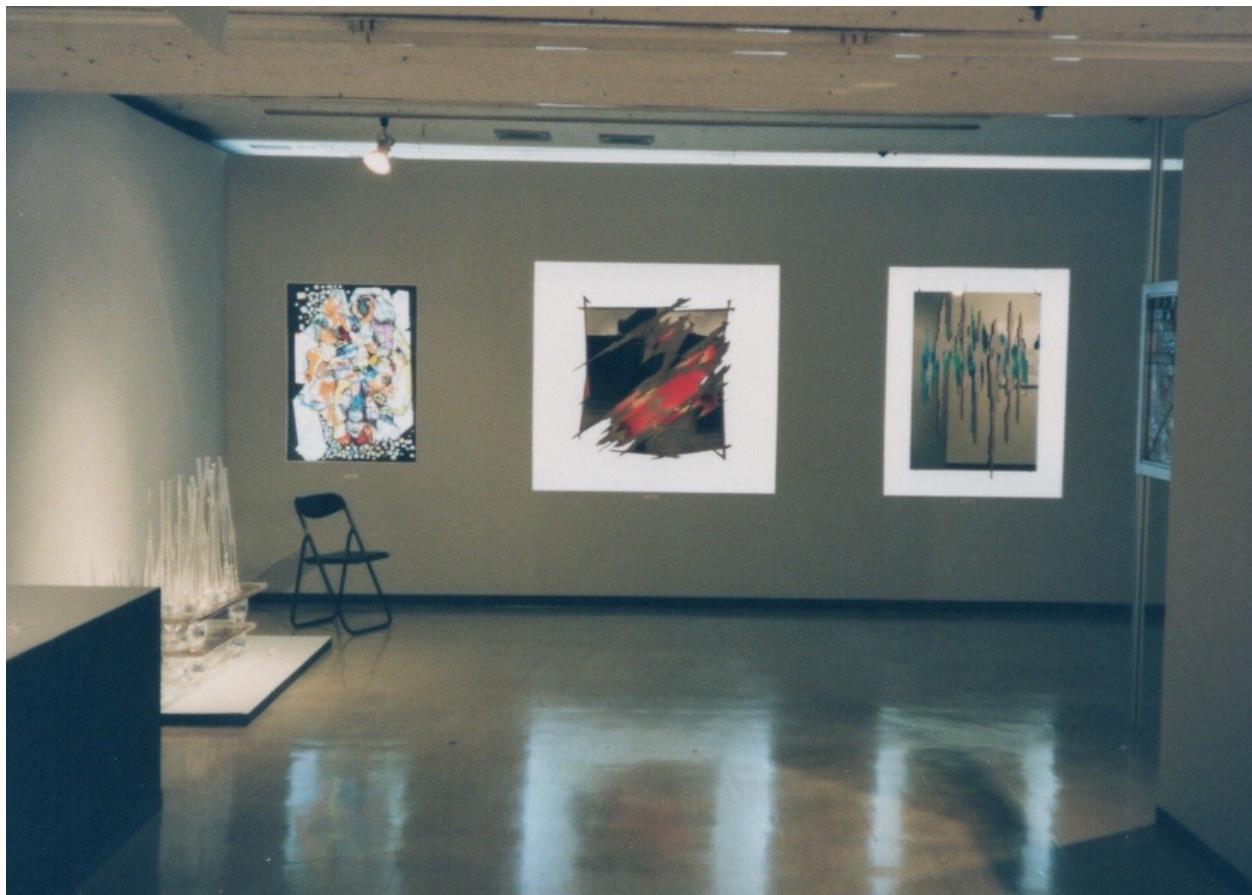
同じく1990年9月には小田急百貨店にて「'90日本
のガラス展—ガラスの時・今・ガラスの言葉」
と題し開催し巡回展として九州に渡り、福岡天神
岩田屋で実施されました。



'90 日本のガラス展 (新宿小田急)



‘90 日本のガラス展・巡回展(福岡天神岩田屋)



‘91 JGAA定期総会

1991年 毎年3月に開催される「日本ガラス工芸協会・定期総会」‘91年の1コマです。



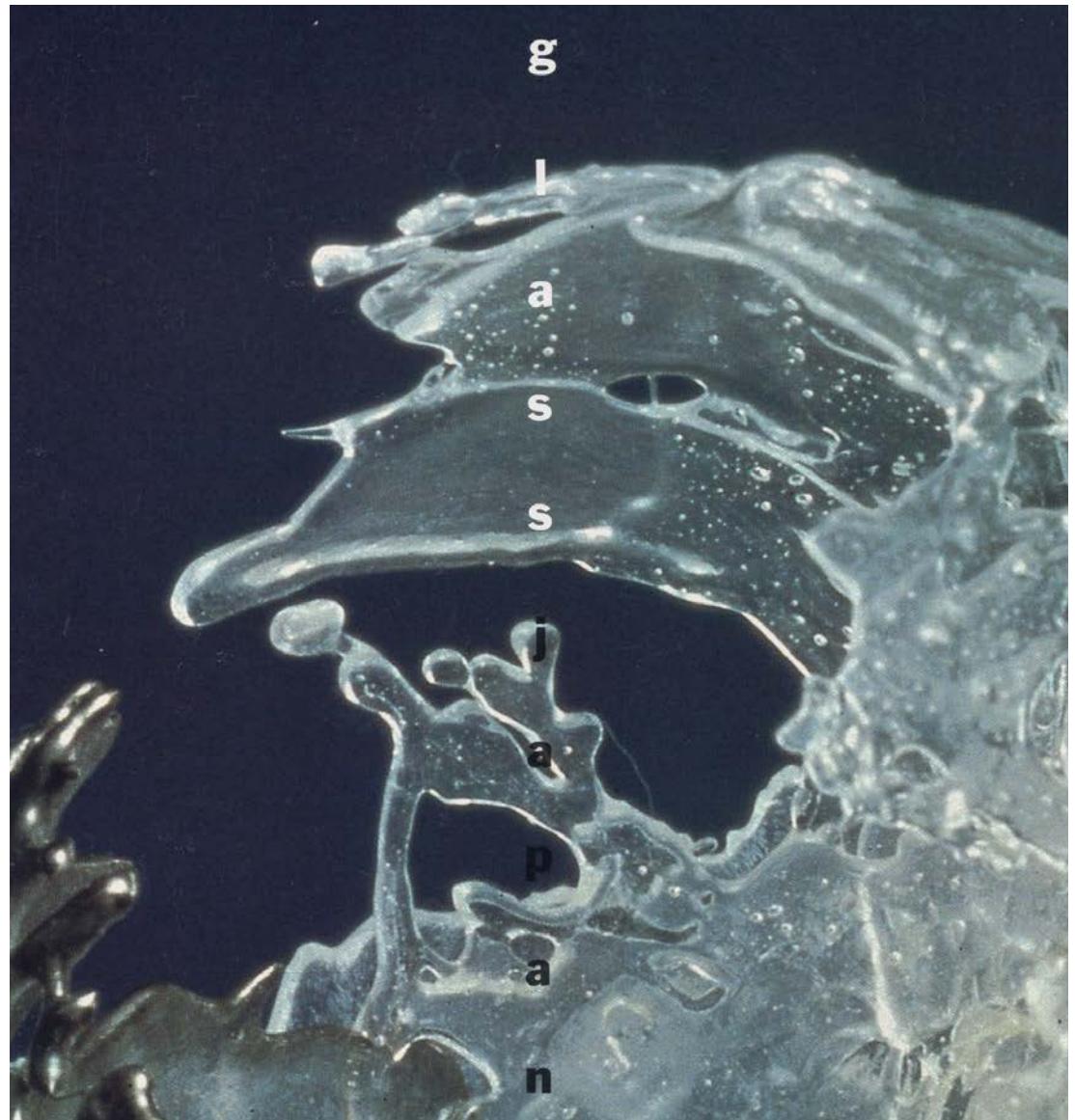
‘90 日本のガラス展 (N.Y ヘラーギャラリー) ①

「‘90 日本のガラス展選抜展」をN.Yヘラーギャラリーにて開催できました。



‘90 日本のガラス展 (N.Y ヘラーギャラリー) ②

NY在 日本大使 英ご夫妻がご来場いただきました



'93 日本のガラス展（小田急百貨店）

1993年9月には「'93日本のガラス展—ガラスの鼓動がきこえる」を小田急百貨店にて開催。'93年は協会創立20周年でもあったので、記念パーティーと授賞式も行なわれました。
巡回展しても1か所が増え「梅田大丸ミュージアム」「福岡天神岩田屋」で開催しました。



‘93 日本のガラス展 ／JGAA創立20周年記念パーティー



付録一'93年の家庭画報で「THE PARTY—紳士と淑女のドレスアップ」の中で取り上げられた。

鮮やかなスーツ姿が若々しい泰輔院議員の森山真弓さん。

「女性の活躍が目立ちます」と日本ガラス工芸協会会長、藤田平氏が挨拶。

「ガラスは光を透す点がとても魅力」と陶芸家の春田達彦氏。
「道跡#45」でサントリー美術館賞を受賞した藤原誠氏。
日本ガラス工芸協会理事長で、今回の審査委員長をつとめた柴崎信太郎氏。

日本ガラス展を後援してきた小田急百貨店元社長、故・三矢氏夫人も出席。

海外での個展も好評の西久子さんは、「レースケージ'93」で佳作を受賞。

岩田工芸硝子社長でご自身も作家として世界的に活躍する岩田洋子さん。

左よりガラス作家の益田芳徳氏、吉本由美子さん、評論家の林村作一氏。

岩田工芸硝子副社長の岩田マリさんと藤原誠氏夫人の慶子さん。

ギャラリー経営者の山本由美さん(左)とガラス作家の生田丹代子さん(右)。

朝日新聞社賞を受賞した山野宏氏の作品「FROM EAST TO WEST」。

ブリヂストン美術館賞の沼谷良治氏作「海の神経'93」。

日本ガラス工芸協会が主催する3年に1度の「日本のガラス展」が新宿・小田急美術館で開催され、その授賞式と協会の20周年記念のパーティーが、ホテルセンチュリー・ハイアットで行われました。日本ガラス工芸協会は国内のみならず、海外でも選抜展を行うなど国際的に活動している組織。日本を代表する作家の方々が集い、和やかな雰囲気でした。

‘93 日本のガラス展 巡回展／大丸大阪



福岡天神岩田屋



‘98 「G. A. S. in Japan Seto記念展」

1998年には「G. A. S. in Japan Seto記念展」が瀬戸市文化会館で開催され、G. A. S. 参加者との交流会も企画されました。



2002年は協会創立30周年として「日本のガラス展」が銀座の洋協アートホールで開催され、記念パーティー、授賞式もありました。



2002年は藤田喬平会長が「文化勲章」受賞されるという協会にとっても大変喜ばしい年になりました。

〈受賞理由〉 日本独自の伝統美とヴェネツィアの伝統技法を融合させた独自の芸術世界を確立し、国内外で高評価を得たこと。／代表作の「飾宮(かざりばこ)」シリーズは、特に芸術的功績として高く評価され、ガラス工芸家として初めての文化勲章受賞者となった。(左から3人目が藤田喬平会長)



‘03 藤田喬平先生文化勲章を祝う会が開催されました

翌年の2003年には「文化勲章受賞を祝う会」が開催され、会員他多くの関係される方々が参加し、喜びのムード一色の会となりました。



‘05 日本のガラス展

2005年には「第10回日本のガラス展」として新たに渋谷東急本店にて開催され、巡回展は西伊豆の黄金崎クリスタルパークで行なわれました。東急本店開催は、「’08日本のガラス展」まで。その後2010年展からは、代官山フォーラム他に移りました。巡回展会場も2005年度以後、黄金崎クリスタルパークの他、能登島ガラス美術館、パラミタミュージアム、酒田市美術館、姫路市書写の里・美術工芸館、大一美術館で開催の機会をいただきました。



‘21 日本のガラス展

2021年は「協会創立50年記念・’21日本のガラス展」として協会のOBの方々にもお声がけさせて頂き、15名の出品協力を頂きました。巡回展は山陽小野田文化会館、能登島ガラス美術館、姫路市書写の里・美術工芸館の3ヶ所にて開催されました。



‘24 日本のガラス展①

2024年には「第16回’24 日本のガラス展」を代官山で開催。巡回展の初会場であった能登島ガラス美術館は、24年正月(元日)の地震～津波災害により、一時は開催が危ぶまれましたが、「姫路市書写の里」に先に開催して頂き、最終的には約半年遅れで開催の運びとなりました。協会としても美術館の復興支援に義援金という形で会員に呼びかけ100万円を超える金額を送らせて頂きました。



‘24日本のガラス展②



代官山ヒルサイドフォーラムの展示風景



出品者の集合写真

日本ガラス工芸協会のあゆみ

2025年11月22日(土) 日本ガラス工芸協会・日本ガラス工芸学会との合同研究会

おわり